

新入荷商品のご紹介

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2022年9月号

ごあいさつ

暑い暑いと言っているうちにいつの間にか9月が訪れてしまいました。50歳に差し掛かり、自分自身の時間も取りつつ、今まで以上に自分の楽しいを優先して、呉服屋を営んでいきたいと考えている今日この頃です。9月からは第一、第三の火曜、水曜を連休にさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

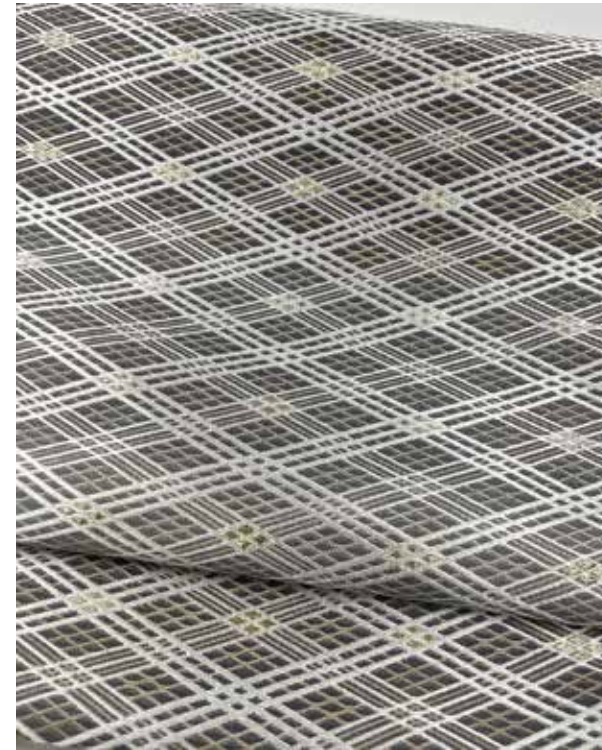


10月の連休

10月4日(火) 5日(水)
18日(火) 19日(水)

特集 美しいキモノ掲載の『美術工芸啓(ひらく)』

上質なものは飽きが来ないといいますが、飽きがこないというその本当の意味は手に入れる時ではなく、長く使ってみてやっぱりいいものだなと実感した時しかわからないものです。飽きがこないというのは、なかなか言葉で説明することができないあいまいな感覚ですが、手を抜かない丁寧な仕事と作り手の愛情は、確実にものに伝わっていくそんな気がします。美術工芸啓さんの帯は以前からいろいろな商品をご紹介してきていますが、我々が確実に本物ですよといえる商品です。上質でつやのある糸を使う。本金の箔を使う。丁寧に織り上げる。当たり前の作業を手を抜かずコツコツをひとつづつやりぬいた結果、まさに飽きの来ない上質な帯が出来上がるのです。それは、一見派手に主張してくる華やかさではな



に気高さを保っているそんな表現がぴったりの帯です。今回美しいキモノ 2022年秋号に当店の名古屋帯が掲載されました。もちろん美術工芸啓さんの名古屋帯です。かつては、付下げはフォーマルで、名古屋帯と合わせるというのが主流でしたが、最近では付下げに名古屋帯を合わせることも多く、準フォーマルシーンでもカジュアルシーンでもどちらでも使える上質な名古屋帯です。一度手に取って試してみてください。



花しおり 帯留め

3780円

普段のコーディネートも、帯留めを使うことで、がらりと雰囲気が変わります。繊細なデザインの花しおりの帯留めはこの秋一押しアイテムです。

美術工芸啓

341000円

本物のものづくりとモダンなデザインの融合がワンランク上のコーディネートが可能です。



印伝 サラマス財布

35200円

大人の女性を引き立てるグレイージュの鹿革をベースに、アイボリーの更紗と焦茶の漆で植物の幾何学模様などの古今東西の模様、技、そして現代の感性で織り成すデザインの融合をお楽しみください。

カフェ草履

19080円

台の高さがあるため、雨の日でも使い勝手がよく、クッション性もあるので足も疲れにくく、おすすめの逸品です。



SNSで情報発信中!

かわちやの新作商品や産地のことものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539